

秋の防災訓練 【管理係】

今年度2回目の防災訓練を行いました。防災訓練は生徒教職員にとって、非常時にどのような準備をし、行動すべきかを確認できる貴重な機会になっています。

今回は管理棟2階理科室から火災が発生したと想定し、火災発生現場を避けて第1避難場所の第1体育館へ緊急避難しました。

学校長の講評の中で、5年前に鳥取県で発生した地震の話がありました。「当時地震で怪我をされた方もおり大きな地震だったが、時間と共に記憶は薄れていくものである。このような機会に気を引き締め、避難時に落ち着いて余裕を持って命を守る行動がとれるようになることが大切である。緊急時の心がけとして、避難行動時に「おはしもち」が大切である。」という話がありました。

「おはしもち」は、お（押さない）、は（走らない）、し（喋らない）、も（戻らない）、ち（近づかない）です。

今後もし火災や地震が起こったとしても、今日の訓練を生かし、どのような行動をとればいいのか常日頃から考えてもらえたらと思います。また、家庭でも災害が起こった時の対応を話し合っていていただく機会となれば幸いです。



<火災発生現場をさけ第1体育館へ避難>



<学校長講話>



<避難点呼完了>